

おなかの中の脂肪が、ひと目でわかる！

内臓脂肪測定

新型マルチスライスCTを導入！



肥満の方に
おすすめです！

腹部のCTを撮影するだけなので、痛みはありません。
検査は、15分程度で終わります。

【内臓脂肪は諸悪の根源】

内臓脂肪とは、お腹の中に貯まる、高血糖、高血圧、脂質異常などの生活習慣病を起こす大きな原因となる脂肪です。

内臓脂肪測定は、腹部のCTを撮影し、内臓脂肪面積を計測します。メタボリックシンドロームの診断基準では、男女とも内臓脂肪の面積が100 cm²以上を危険としています。

腹囲の測定で男性85cm、女性90cm以上あると要注意と判定されますが、内臓脂肪測定では、より正確に内臓脂肪の数値を測定することができます。

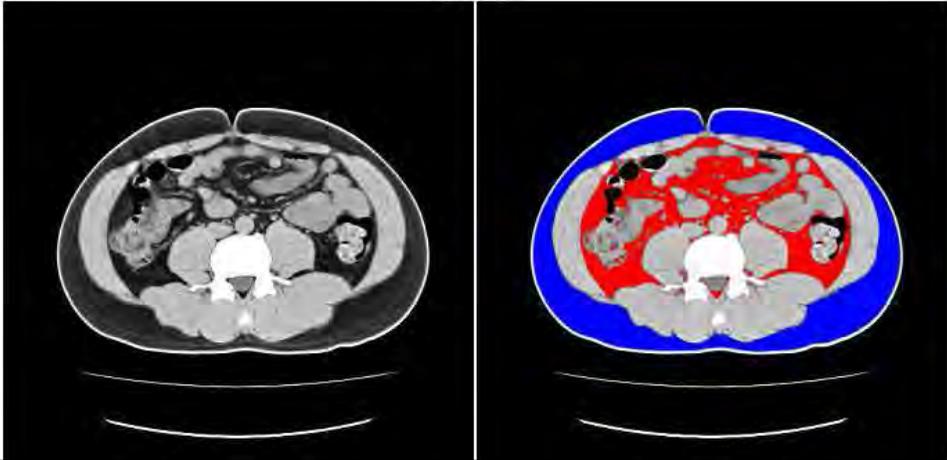
《次の方に内臓脂肪測定をおすすめします》

- 40才以上の方
- メタボリックシンドロームと診断された方
- 中性脂肪値が高いと指摘された方
- 減量を指摘されても、なかなか始められない方 など

C T 検査による体脂肪面積計測結果(イメージ)

計測結果		BMI
全脂肪面積	233.1 cm ²	
皮下脂肪面積	143.3 cm ²	
内臓脂肪面積	89.8 cm ²	
BMI	28.2	
内臓脂肪面積/皮下脂肪面積	0.63	
腹囲	91.8 cm	

結果画像



《検査項目》 腹部C T 撮影(内臓脂肪面積の測定)

《検査時間》 15分程度

《料 金》 3,300円(税込)
動脈硬化ドックとの併用時は2,640円(税込)

《実 施 日》 月・水・木・土(第1・3・5週)の午前中(日・祝日は休み)

《お問い合わせ先》 医療法人光洋会 赤間病院 Tel (0940) 32-2206

《2019年10月現在》